



2020年2月号 セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆さまへ

米中貿易交渉が一次合意へと進展したことを好材料に、米欧日の中央政府が揃って金融緩和政策を堅固に推し進めていることも支えとして、年初から世界のマーケットは「適温相場」再来を歓迎し、米欧の株式市場では最高値を更新して価格水準を切り上げていました。こうした急速な株価上昇に高値警戒感もあった処に中国で新型コロナウイルスが拡大し始めて、1月後半は市場ムードが一変、全世界でマーケットが調整局面に入っています。

米中摩擦の解消は政治的闘争で終わりが見えず、米大統領選を控えたトランプ政権の不確実性は中東、北朝鮮、対ロシアなど地政学的リスクを孕んだままです。そして欧州での英ブレグジットは離脱移行期間を通じて予断を許さず、と市場参加者は目に見えるトレンド転換の材料に注意は払っていても、突発的なパンデミックリスクはまったく予測不能なことで、マーケットはしばしば想定外を繰り返すことをまた思い知らされます。

今回の感染はどの程度まで拡大し、またいつ収束に向かうのか、こうした事象は極めて不透明感が強いので市場は短期的な方向感を失いがちになって値動きが大きく振れがちです。

早晩中国発のサプライチェーン分断や物流の遅滞が実体経済に及ぼす影響が共有化され、それがマーケットのプライシングに反映されるでしょうが、まずは瞬発的な市場反応が大きく株式市場を下落させたと言えましょう。そしていずれ収束が見いだされると、価格は市場の自律安定装置が作動して、然るべき水準へと戻って行く。日々のマーケットはそうした反復運動を続けているわけです。

長期投資家にとってはこうした不測の波乱は雑音(ノイズ)であって、決して慌てふためいて投資行動を変えてはいけない時でもあることを、改めて自覚しておくことが肝要です。

代表取締役社長 中野 晴啓

ご留意事項

当資料は受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託に係るリスクや費用等は、それぞれの投資信託により異なります。投資元本の保証はありません。お申込みにあたっては、セゾン投信からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

委託会社: セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口: 03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

セゾン・バンガード・ グローバルバランスファンド

1月の市場動向

株式

先行きへの明るい見方が広がり途中まで上昇したものの中国発の新型コロナウイルスの感染拡大を受けて下落

序盤、米国とイランの軍事的な緊張が高まって軟調な展開となり、その後は米国と中国の貿易を巡る対立が解消されることへの期待が高まって上昇したものの、終盤に中国発の新型コロナウイルスの感染が拡大し、経済活動が停滞することへの懸念が高まって下落しました。

債券

中東情勢への懸念が高まったことや中国発の新型コロナウイルスの感染拡大を受けて安全資産としての需要が高まり上昇

序盤に米国とイランの軍事衝突が発生したことをきっかけに中東情勢が不安定になることへの懸念が高まって中盤まで堅調な展開となり、終盤に中国発の新型コロナウイルスの感染が拡大し、世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことを受けて上昇しました。

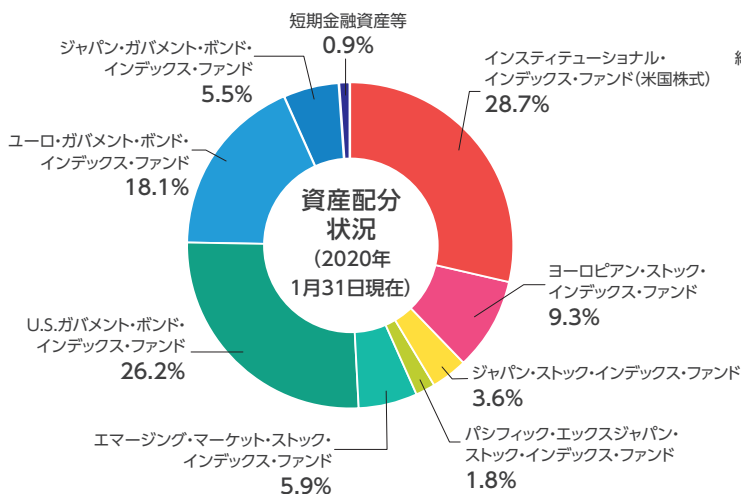
為替

ドルがユーロに対して上昇。リスクを避ける動きが強まったことを受けて円は上昇し、対ドル、対ユーロで円高

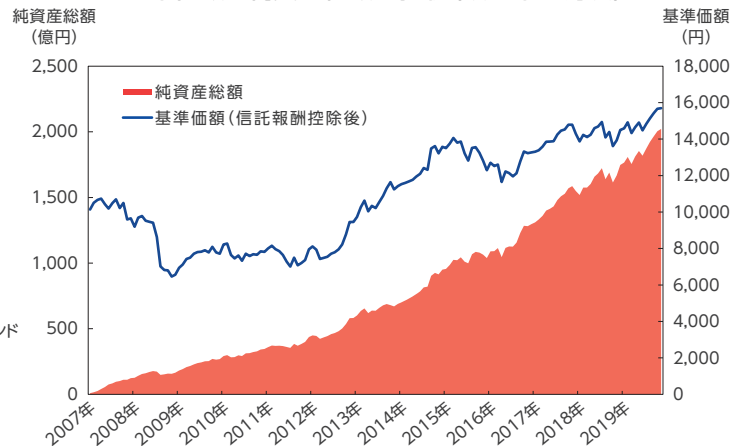
米国経済の先行きに対する相対的に明るい見方を背景にドルが上昇し、ユーロがやや軟調に推移しました。中東情勢の不安定化や中国発の新型コロナウイルスの感染拡大を受けて先行きへの不透明感が高まり、リスクを避ける動きが強まったことを受けて円は上昇しました。

基準価額と純資産総額及び騰落率(2020年1月31日現在)

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
15,697円	2022.3億円	56.97%	0.24%	5.28%	12.65%



基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次)



1月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、株式・債券比率のリバランスを目的として株式ファンドの売却と債券ファンドの購入を行ったほか、定期積立プランなどのご購入により、皆さまからお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って、債券ファンドの購入を行いました。

ファンドマネジャーからの一言

今月は、債券に投資する全てのファンド、および米国と欧州の株式に投資するファンドが上昇し、投資先ファンドが基準価額の上昇要因となりました。為替は、対ドル、対ユーロで円高となり、基準価額の下落要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆さまの長期的な資産形成に資することができるよう努めて参ります。

運用部長 瀬下 哲雄

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照ください。

※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

図1 1月度の投資先ファンド価格の変動による影響

※月末の投資比率に基づく概算値/投資先ファンド通貨建て

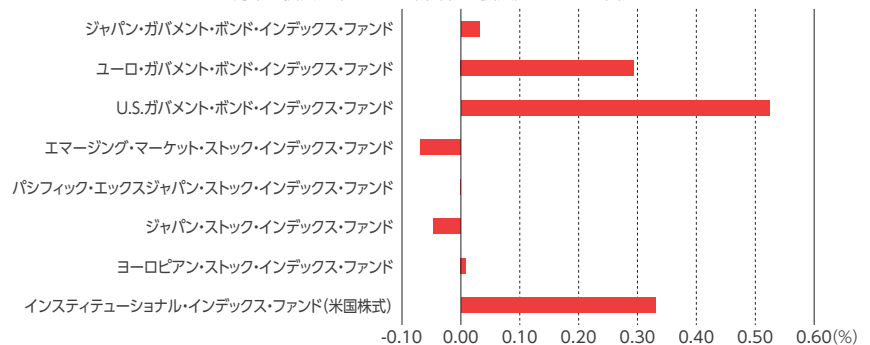
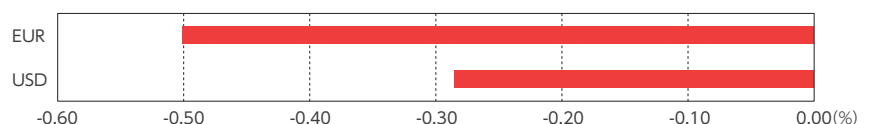


図2 1月度の為替変動による影響 ※月末の投資比率に基づく概算値



※詳細はセゾン投信HPに掲載しております「運用レポート(詳細版)」をご覧ください。

当ファンドに係るリスクについて

◆基準価額の変動要因

当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としております。一般に、株式の価格は、個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は、市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受けます。〔「価格変動リスク」〕また、当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。〔「為替変動リスク」〕その他の当ファンドにおける基準価額の変動要因としては、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。

◆その他のご留意点

当ファンドは、預金や保険契約と異なり、預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には、投資者保護基金の対象となりません。投資信託の設定・運用は委託会社がおこないます。

当ファンドに係る費用について

◆投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料:ありません。
- 信託財産留保額:換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。

◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

○運用管理費用:ファンドの日々の純資産総額に年0.506%(税抜0.46%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.61%±0.02%(税込/概算)となります。

※ファンドの規模に応じて変動する場合があります。

○その他費用:信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)、監査報酬(消費税含む)、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。

当資料は受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、セゾン投信からお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

[Vanguard](日本語での「バンガード」を含む。)および「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社および承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. および Vanguard Investments Japan, Ltd. より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. および Vanguard Investments Japan, Ltd. は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>
お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9：00～17：00 (土日祝日、年末年始を除く)